

研修担当者必見！

社員が海外赴任するために
必要となる英語力の基準とは

目次

01

適切な英語力がないと海外赴任で失敗する!?

1. 英語力不足で海外赴任に失敗してしまう例
2. 海外赴任に必要な英語力の基準とは？

02

海外で活躍するために必要な英語力とは？

1. 基準を満たしても失敗！？ポイントは音声知覚の自動化
2. スピーキングにおける3つの要素とは
3. 音声知覚を高めるために必要な学習

03

プログリットのご紹介

1. サービス概要
2. サービスの強み
3. 導入事例

1. 英語力不足で海外赴任に失敗してしまう例

英語力が不足したまま海外赴任すると、赴任中にビジネスや個人の精神衛生に悪影響を及ぼすことはもちろんのこと、赴任後の評価などにも響きかねない。

対等なビジネス相手として
みなしてもらえない

駐在したのに
英語が話せないことで、
周囲からの評価が下がる

英語ができないことで
周囲から孤立する



TOEIC等の試験英語が
できることで慢心し、
実際にはしゃべれない

英語がネックで
仕事もプライベートも
充実しない

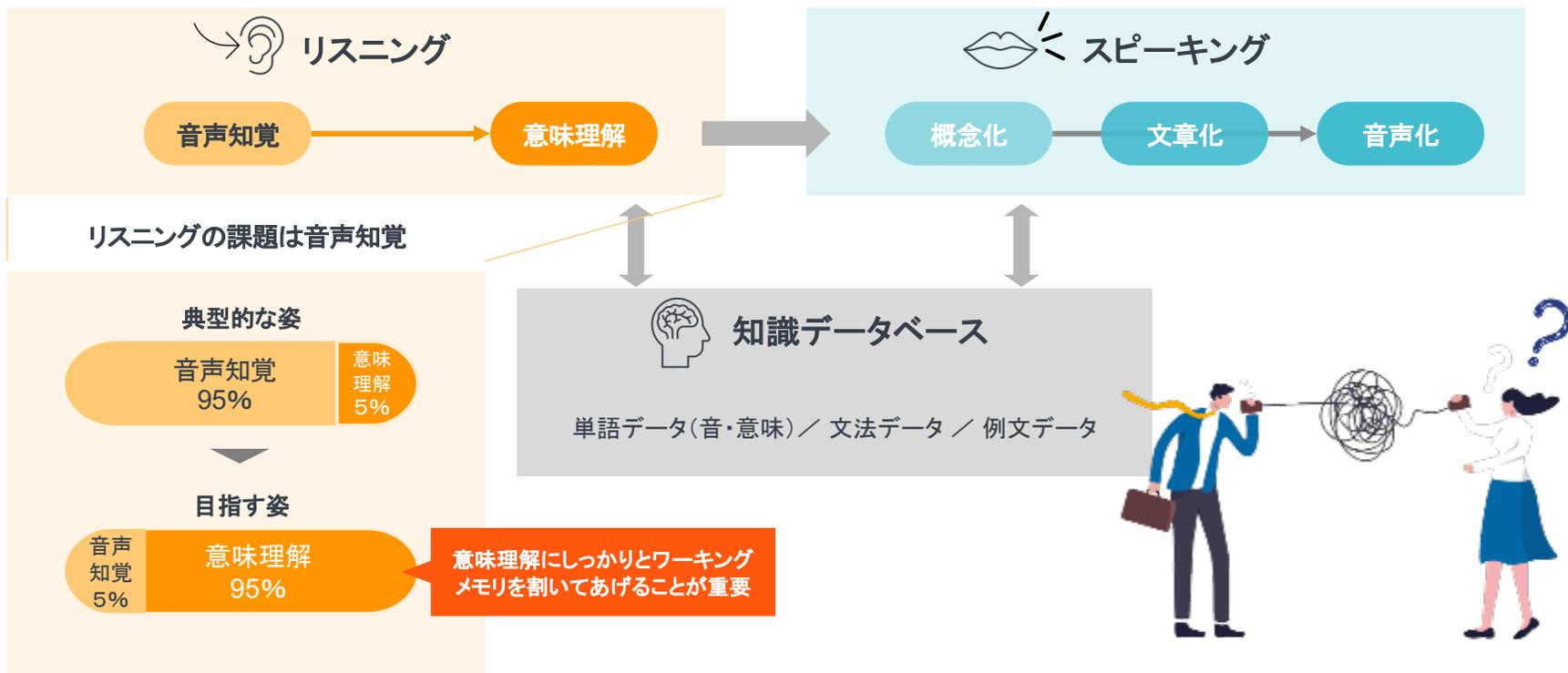
海外赴任の際、多くの企業はB1以上の英語力を必要とし、外資系の企業になるとさらに上の英語力を必要とする。英語レベルをA2→B1にするためには、通常の英語学習で、月90時間 × 6ヶ月以上の学習が必要とされている。

		CEFR 国際基準	英検	Versant Speaking TEST
	自然に自分の考えを説明できる			
	ほとんど意識することなく自分の考えを説明できる			
	- ほぼネイティブレベル -			
	- ビジネスで英語を十分使える -	B2	準1級	58-68
450時間	- 海外赴任目安 -	B1	2級	36-46
	- 日本平均 -	A2	準2級	36-46
300時間		A1	3級	26-35

約550時間の英語学習が必要

1. 基準を満たしても失敗！？ポイントは音声知覚の自動化

リスニング時に音声知覚が脳のワーキングメモリーを圧迫し、意味理解のためのキャパシティを減らしてしまう。これにより、文章を理解できないという状況が多く起きている。音声知覚を自動化することで、リスニング力を改善することが可能である。



音声知覚の自動化のための具体的な改善案・トレーニング法として、シャドーイングがあげられる。

シャドーイングをする

音声知覚が高まる

ワーキングメモリーが空く

意味理解にワーキングメモリーを割ける

リスニング力向上

シャドーイングとは

英語の音声を聴き、聞こえたものを少し遅れて
ひたすら声に出して繰り返す学習方法



シャドーイングの学習ポイントやおすすめ教材、実際シャドーイングを行う際のトレーニング方法としては、以下のようなことがあげられる。



学習ポイント

- ✓ 内容を理解した状態でおこなうこと
- ✓ 分からない箇所は、単語・文法を調べて実施する
- ✓ 1つの音声に対して、1回だけでなく、複数回、同じ音声を繰り返しシャドーイングすることで、再現度を徐々に上げていく



おすすめ教材

- VOA learning English
タイムリーなニュースを題材にできる
- Ted Talks
世界の各分野の専門家や著名人によるスピーチを題材にできる、各国のアクセントを選択できる



おすすめトレーニング方法

1. 取り組む音声を聞き、どの程度理解できるかを確認する
2. 文法や分からない単語の意味を確認する
3. 音の連結や消失などの変化をチェックする
例: Let it be ⇒ 「レリビー」
4. スクリプトを見ながら音声と同じスピードでオーバーラッピングを行う
5. スクリプトを見ずに、音声を小声で全文通しでマンブリングする
6. スクリプトを見ずに、シャドーイングを行う
7. 音声を録音する
8. 再現できているか添削をする
第三者による確認があるとより効果的

スピーキングには「概念化」「文章化」「音声化」の3つの手順があり、このステップを踏むことで初めてスピーキングが成り立つ。

概念化

ここでは話したい内容を構成していく段階
まだ文章にはなっていない



文章化

日本語で考えた内容を英語の文章にし
ていく段階



音声化

英語の文章にしたものを声に出す段階
この時点ではもう話すことが決まっている



知識データベース

単語データ(音・意味) / 文法データ / 例文データ

話したい内容を文章にする前の構成ポイントとトレーニング方法としては、以下のようなことがあげられる。

✎ 学習ポイント

✓ 日本語の時点でシンプルに考える

例: 三日坊主を英語で考えると難しいが、「飽きっぽい」や「3日続かない」という日本語に転換することで英語にすることができる

✓ 英語を英語の構造で考える

✓ 結論ファーストで考える

✓ 学んだ単語や文法を意識的に使う



📖 おすすめトレーニング方法

➤ オンライン英会話

身近な話題での基礎会話や基礎的な写真描写

＜オンライン英会話でのポイント＞

1. トピックを決める
2. 話す内容の英作文を行う
3. 作文した内容を話す練習をする
4. 講師にチェックしてもらいたい部分を明確にする
5. 講師に、レッスン冒頭でチェックしてもらいたい点を伝える
6. 自分が伝えたかった内容が正しく伝わっているかを確認する

応用編として、2のステップを割愛することも効果的です

概念化で構成したものを中学英語の文型で英訳するトレーニング。実際の文章に起こしていくポイントとトレーニング方法としては以下のようなことがあげられる。

学習ポイント

- ✓ 例文暗記ではなく、意味を考えながら英作文を行う
- ✓ 元々の英文の意味が分かる状態であること
- ✓ チャンク(大まかな意味のかたまり)を捉えて英作文をする



おすすめ教材

- どんどん話すための瞬間英作文トレーニング
- スラスラ話すための瞬間英作文シャッフルトレーニング

おすすめトレーニング方法

1. 日本語を見て(聞いて)英訳をする
2. 答えを確認しながら、単語や文法を理解する
3. 答えの英文を3回程度、音読する
4. 10文完成したら、上記1~3をさらに1セット行う

文章化した英文を、実際に声に出す際の学習ポイントとトレーニング方法としては、以下のようなことがあげられる。概念化や文章化と比較すると優先度は低い。



おすすめ教材

- Weblioのような辞書にて単語の発音記号を確認
- オンライン英会話にて苦手な発音のフィードバックをもらう



おすすめトレーニング方法

- まずは、リスニングやスピーキングにおいて、ある程度鍛えられた上で発音に取り組む
- それぞれの発音記号がどのような口や舌の使い方をするかインプットする
- 上記を意識して話した発音を、講師などの第三者にフィードバックをしてもらう



1. サービス概要

プログリットは、従来の英語学習の課題を解決し短期で成果を出すための英語コーチングサービス。



3ヶ月の短期集中
コーチングプログラム

短期集中により長々と学習することによる挫折防止



専属のコンサルタントが
徹底的に伴走

採用率0.85%を通過した優秀なコンサルタントによる徹底的なサポート



徹底した分刻みの
スケジュール管理

取り組む予定の学習と既に取り組んだ学習を見える化することにより、学習習慣が身に付く



チャットで毎日
コンサルタントとやり取り

学習相談や音声添削も即時に行い、どんな不安も解消



週に一度の
コーチングセッション

トレーニング方法の伝授からタイムマネジメントまで、生活スタイルまで踏み込んだコーチングを実施



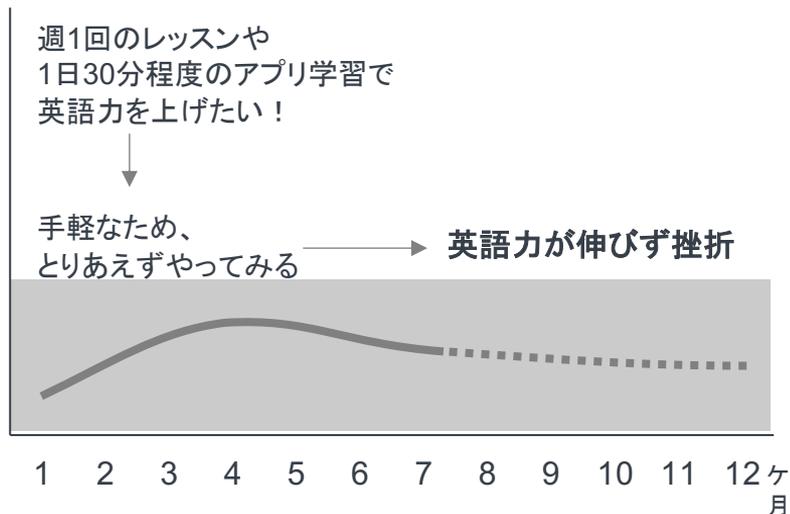
最も効率の良い
学習プログラム

第二言語習得論に基づいた学習プログラムを個々人のレベル・課題に合わせて作成

第二言語習得論に基づいたカリキュラムと専属のコンサルタントによるマンツーマンのサポートにより、短期間で圧倒的に英語力を伸ばすことが可能になる。

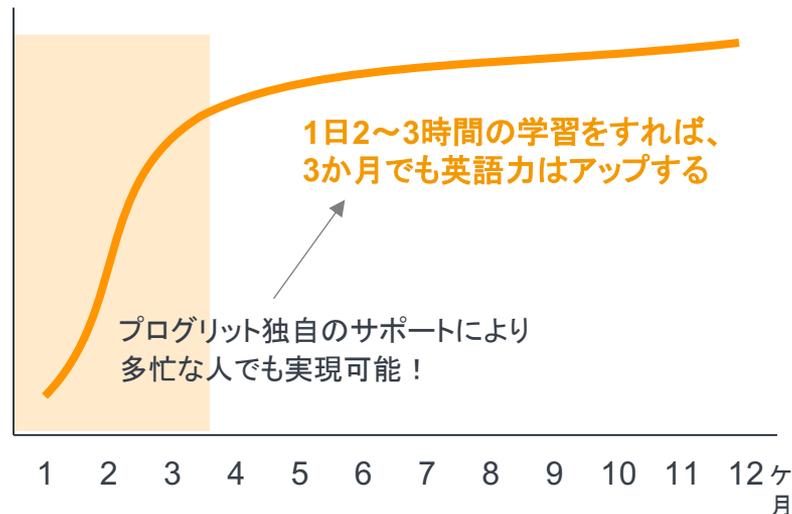
やりがちな英語学習

英語力



プログリットの英語学習

英語力



製造

TOYOTA

ひとの
ときを、
想う。 JT

Asahi

AA
mandomHITACHI
Inspire the Next
◎株式会社 日立アカデミー

SUNTORY

KONICA MINOLTA

伊藤忠エネクス株式会社

三洋化成
Sanyo ChemicalCJE
Color & Comfort

三井化学

PROTECTIVE CHANGE
Daiiki
AXIS

◎日立建機株式会社

IT

mercari

DeNA

NTT Communications

avex digital

eureka

HENNGE

UZABASE

iso

Orchestrating a brighter world
NEC

金融

MIZUHO

大和証券
Daiwa Securities

SMBC日興証券

SOMPO ホールディングス
安心・安全・顧客のパートナー

Money Forward

MONEX

ORIX オリックス自動車

JAFCO

岡三証券

医療・
製薬

OMRON

グラクソ・スミスクライン株式会社

gsk

SMS

Ophtecs

Santen

BD

Pfizer

あしたの
いきが
をカタチにする
小林製薬

Bristol Myers Squibb™

サービス・
その他あしたを、つなぐ。 野村不動産グループ
野村不動産

R RITSUMEIKAN

GO

ADK<

TCS TATA
CONSULTANCY
SERVICES

◎株式会社 日立ビルシステム

TOKAIコミュニケーションズ

Plan・Do・See Inc.